

## 2. 障害者向けスポーツイベント、 スポーツ教室

# 実施内容

- (1) スポーツ教室開催
- (2) スポーツイベント開催
- (3) 障害者を対象とした  
体力測定とフィードバックの実施
- (4) 障害者アスリートによる講演会開催

# (1) スポーツ教室

【開催日】:

毎月第1土曜日10時～12時

【会場】:

天久保キャンパス体育館

【参加者数】:

2018年:468名(全12回)

2019年:378名(全11回)

2020年: 18名(全 2回)

3年間合計  
864名

\* 2020年は全てオンライン

# (1) スポーツ教室

## 【対象者】:

障害者、障害者スポーツに興味関心のある人

## 【内容】:

ボッチャ、卓球バレー、ハンドアーチェリー等参加者に合わせて実施

\* 2020年度はオンラインでの体操、レクリエーション中心に実施

## (2) スポーツイベント

【開催日及び参加者数】:

年1回の開催

2018年11月23日(金):165名

2019年11月30日(土):150名

2021年 1月30日(土): 78名\*

\* オンラインでの実施・二部制

3年間合計  
393名

## (2) スポーツイベント

### 【参加者内訳】:

参加者及び付添い、指導者、指導補助者、ボランティア(つくば市\*、本学・他大学学生)、見学・取材、本学教員

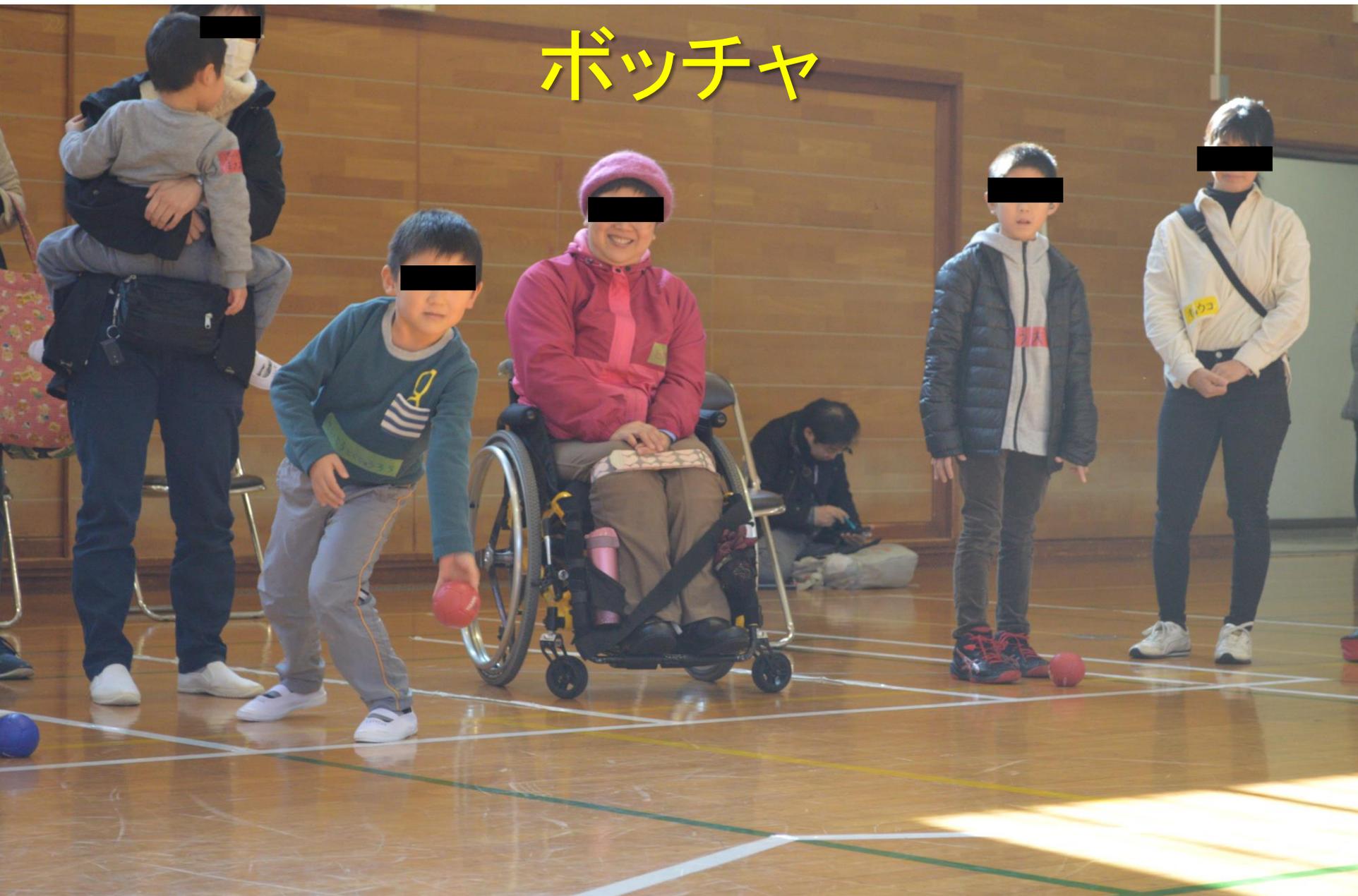
\*つくば市障害者スポーツサポーター養成講座受講者

### 【種目】:

ボッチャ、卓球バレー、ボルダリング体験、ビームライフル射撃、スナッグゴルフ、ハンドアーチェリー、自由遊び等

\* 2020年度はオンラインでの種目(体操・レクリエーション)

# ボッチャ



# 卓球バレー



# フライングディスク



# スポーツ教室とスポーツイベント

- 継続に伴い、地域における障害者スポーツ振興の中心的な役割を担っている。
- 運営については、本学教員以外に、県内障がい者スポーツ指導員資格保持者(障害当事者含む)等が関わっており、障害者スポーツ指導の指導実績・経験を積む貴重な場になっている。
- 本学学生だけでなく、近隣大学の学生もボランティアとして関わっている。

# (3) 障害者を対象とした 体力測定とフィードバック

## 【開催日及び参加者数】:

2018年11月23日(金):	23名	2年間合計 48名
2019年11月30日(土):	25名	

## 【会場】:

天久保キャンパストレーニングルーム

## 【対象者】:

スポーツイベント参加者

\* 2020年度は実施できなかった

# (3) 障害者を対象とした 体力測定とフィードバック

## 【測定項目】:

握力(筋力)、座位体前屈(柔軟性)、  
立ち幅跳び(瞬発力)、体脂率(体組成)、  
開眼片脚立ち(平衡性)

## 【フィードバック】:

測定終了後、その場で結果の説明と  
実技指導を行った

# 柔軟性測定



### (3) 障害者を対象とした 体力測定とフィードバック

【背景】障害者が学校卒業後に体力測定や健康教育を受ける機会が減少する。

【目的】自分の体力の現状を知り、健康に対する意識を高めてもらい、生涯学習へのモチベーション喚起をねらいとしている。

継続して受けに来る方もいたことから  
意義のある事業であった

# (4) 障害者アスリートによる 講演会

## 【目的】:

障害者の学校卒業後のスポーツを通じた  
キャリア発達支援についての理解の促進

## 【内容】:

「スポーツとキャリア発達」というテーマで、  
大学卒業後、社会に出てからも自分の好きなスポーツに取り組むための、工夫、努力、その意義について考える

# (4) 障害者アスリートによる 講演会

【開催日及び会場】:

2019年1月27日(日): 17名

本学天久保キャンパス

2020年1月25日(土): 27名

トランスコスモス株式会社(東京)

2年間合計  
44名

# 2019年1月27日(日)

## 【講演者】

- 産業技術学部3期生  
岡部祐介氏(陸上競技)
- 産業技術学部4期生  
沼倉千紘氏(バドミントン)
- 保健・短大2期生  
井口深雪氏(バイアスロン)
- 保健科学部8期生  
中澤隆氏(トライアスロン)

# 産業技術学部卒業生



筑波技術大学卒業生アスリート  
スポーツとキャリア

airweave  
JAPAN  
UNIVERSITY  
TRIATHLON  
UNION

airweave  
JAPAN  
UNIVERSITY  
TRIATHLON  
UNION

# 保健科学部卒業生

筑波技術大学卒業生アスリート  
スポーツとキャリア



JAPAN

# 2020年1月25日(日)

## 【講演者】

- ・岩渕 亜依氏(ケイアイスター不動産)  
デフフットサル日本代表選手
- ・長屋 宏和氏(ピロレーシング代表)  
車椅子レーシングドライバー
- ・葭原 滋男氏(参天製薬株式会社)  
陸上、自転車パラリンピアン

文部科学省委託事業

「障害者の多様な学習活動を総合的に支援するための実践研究」

# スポーツと キャリア発達

2020年1月2日

10:00

## 岩渕 亜依氏



# 長屋 宏和氏



文部科学省委託事業

「障害者の多様な学習活動を総合的に支援するための実践研究」

スポーツと  
キャリア発達

2020年1

葭原 滋男氏



# 講演会の成果

- 「スポーツ」の意義を強く感じた
- 社内勉強会等で実施するべきと感じた
- 障害者アスリートのリアルな現状を知ることができ刺激を受けた
- それぞれ立場や目標があり、自分と置き換えて考える良い機会となった
- 「キャリア発達」については、障害者か健常者か、またはアスリートかそうでないかは関係なく、全ての人が考えるべきこと